

編集 後記

編集顧問 町田豊平
郡 健二郎
編集委員 大家基嗣

小川秋實 秋元成太 村井 勝
藤岡知昭
近藤幸尋 小島祥敬

深夜に帰宅し、疲れた体をソファに委ね、無意識にリモコンでテレビの電源をつけると、着物の女性が酔って床に転がるシーンでした。女優に見覚えがあり、フラフラと体が揺れる様もどこかで見たことがある気がしました。朝のNHK連ドラを1週間分流す番組で、どうも『花子とアン』らしい。主演の吉高由里子さんの酩酊の演技からある舞台挨拶のシーンを思い出しました。

2013年2月の編集後記で紹介した映画『転々』は2007年の製作で、まだ吉高由里子さんが無名の頃です。脇役で出演しているのですが、その舞台挨拶で彼女はずっと体をゆずってひとときたりともじっとしていませんでした。おかしい。多動症？ それ以来ずっと気になっている女優さんです。彼女を一気にスターダムに押し上げたのは主演をした2008年公開の『蛇にピアス』です。とんがっているのにけだるくて、つまらなさそうにしている表情と、明るい笑い顔とのギャップが激しい。高良健吾さんが演じる恋人のスピリットタンに魅せられ、井浦新さんが演じる彫り師の店を訪ねます。19歳の女性が刺青とピアスに惹かれていくのに理由はなく、理解は不要です。刺青とピアスに伴う痛みはむしろ歓迎され、元に戻ることでできない肉体の改造は美しい自然な行いに映りました。当時72歳で演劇界の巨匠である蜷川幸雄氏が監督として撮った映画です。

『花子とアン』はその路線のドラマではありません。どちらかというと、2013年に公開された『横道世之介』

でのイメージを根拠に主役に抜擢された気がします。この映画では世間離れした天真爛漫なお嬢様を吉高由里子さんが演じていて、主人公の世之介は高良健吾さんが演じています。この映画は『蛇にピアス』とは対照的に、青春時代に誰もが経験したはずのエピソードが繰り返されています。仲のいい友達と風呂場で語る。暇で仕方がなく、友達の部屋に用もないのに押しかける。夏の暑い日にいきなり部屋を訪ねてプールに誘う。引っ越しを手伝う。興味を持つが自分では買えないので、他人のカメラを借りる…思い当たることばかりです。この普遍性を演じたのと、『蛇にピアス』の非日常性を演じたのが、同じ主人公のお二人です。「俳優は演技の幅で評価される」と聞いたことがあります。少し納得しました。怒る、泣く、笑うといった感情の振れ幅をしっかり表現するだけでも大変です。さらに、『蛇にピアス』と『横道世之介』では笑い方ひとつをとってもおそらく変えているのでしょう。その証拠に吉高由里子さんにえくぼがあることを、『横道世之介』を観て初めて気づきました。

蜷川幸雄氏が若手俳優である小栗旬さんと綾野剛さんとの対談番組で、「俳優には不幸でいてほしい」と語っていました。極端なほどの感情のゆらぎを表現できるようになるためには、尋常な体験のみではいけないのでしょう。苦しみを求めることが必要で、人間の矛盾を体現しているのが俳優なのかもしれません。

(大家基嗣)

臨床泌尿器科 (第68巻 第11号) (通巻817号)
2014年10月20日発行 (毎月1回20日発行)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

定価：本体2,800円+税

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5709

(担当：金子・安部)

販売部直通 (03) 3817-5659

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

2014年年間購読料 (増刊号を含む13冊, 税込, 送料小
社負担)
冊子版 42,970円 冊子+電子版/個人 47,970円
電子版/個人 42,970円 冊子+電子版/共有 54,400円
電子版/共有 49,400円

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2014. Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複製・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ 本誌を無断で複製する行為 (複製, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** < (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物 >

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, (株) 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

* 「臨床泌尿器科」は株式会社医学書院の登録商標です。